

学術委員会報告  
—最優秀論文賞の応募結果について—

2016 年最優秀論文賞は以下の通りです。

受賞者：雨宮健司氏（山梨県立中央病院）

受賞論文：“Touch imprint cytology with massively parallel sequencing (TIC- seq): a simple and rapid method to snapshot genetic alterations in tumors”

最優秀論文賞に関しましては、平成 29 年 5 月に開催される第 58 回日本臨床細胞学会総会にて授賞式が行われます。何卒宜しくお願い申し上げます。

学術委員会委員長 内藤善哉  
委員長代理 中村直哉